

お客様のお宅拝見!!

家路 | 浜松市 K様邸

浜松市北区三方原町、都田テクノロジーロードからひとつ脇道に入ると、整備された住宅街が広がります。その街並みとの調和と存在感を巧くバランスさせたK様邸のご紹介です。

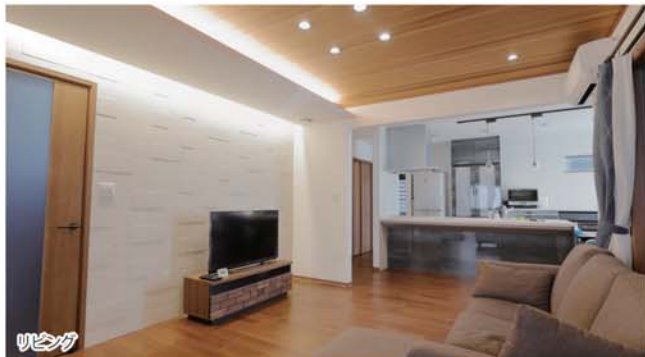


土間収納を併設した広い玄関ホールを抜けると、22帖の大空間LDKが広がります。天井は突き板で仕上げられ、その存在を際立たせるかのように配置された間接照明がこの住まいの若々しさを象徴しているようです。ダイニングは、リビングスペースと直交するように配置したセミセパレートタイプ。食事の空間とリラクスの空間を緩やかに分けるという狙いです。

キッチン、奥様熱望のアイランドタイプ。メインカラーを光沢仕上げのダークグレーとする事で、広々LDKを引き締めています。「インテリアのカラーリングは私が担当しました。もともと青色が好きなのですが、敢えてその色を使わず、後に買い足す青色系のインテリアグッズと調和するよう配色しました。」と奥様。



ダイニング



リビング

今回の住まいづくりの思い出をお聞きすると、「最初はイメージがまとまっていなくて、漠然とした要求ばかりしていたのですが、プランが固まり、上棟して段々家の形になってくると、『家の主になったんだ!』という実感がどんどん湧いてきて、わくわくしました。」とご主人。

「友人が訪ねてくれる機会が増えたんですが、皆さん照明を見て『凄〜い!』って言うんです。間取りとか色使いを褒めてほしいんですけど(笑)。」と奥様。

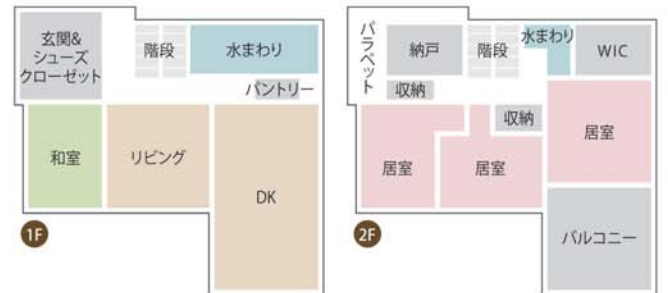


新築されて変化した事を何うと、「主人が家の掃除をするようになりました。アパート暮らしの時は殆どやらなかったんですが(笑)。」と奥様。

ご主人は「アパート暮らしの時より、通勤距離は長くなりましたが、毎日家に帰るのが楽しみです。やりたい事がいっぱいあって・・・。」と、我が家の作り込みを満喫中のようです。



玄関&シューズクローゼット



実はK様、まもなく第一子をご出産予定で、この号が発行される頃には、もう家族が増えているかと思います。「家具や小物など、買い足したい物が沢山あるのですが、しばらくは、赤ちゃん用の家具や道具が優先ですかね。やりたい事や楽しそうな事は、長いっばい続いた方がいいですから。」と奥様。

「この夏は、庭にプールを出して、友達親子を呼んで、皆でパーベキューをやろうと思っています。今年は、(コロナ禍で)そんな状況ではなかったので、我慢した分も取り戻したいです。」と、庭先のウッドデッキを眺めながらご主人。

若い家族の新しい暮らしが、新しい地で始まりました。これまでよりもちょっと長くなった通勤時間も、なかなか解消しない渋滞も、これから始まるわくわく感の前では、些細な事かもしれません。そんなことをふと思ってしまう希望に満ちたK様邸でした。

